

WebAPI/Ajax



Web API 沢山あります

私達の作ったアプリとWeb上に公開されているWebAPIをRequest/Responseでデータのやり取りをし、必要なデータ・情報を利用することが可能

ぐるなび API



新規アカウント発行

>利用規約 >設定変更

ぐるなび Web サービス はじめての方へ API 仕様 ▼ API テストツール API 利用ルール FAQ



リアルタイム データベース API

chatのようなリアルタイム通信やMessage通知が可能

コンソールへ移動 Firebase 特長 顧客 料金 ドキュメント サポート Firebase はモバイルアプリの改善とビジ

ネスの成長に貢献します。

スタートガイド



アプリをすばやく作成、イ ンフラストラクチャの管理 Google のインフラが支え る、多数の人気アプリが信 連係する全プロダクトを1 つのコンソールで管理



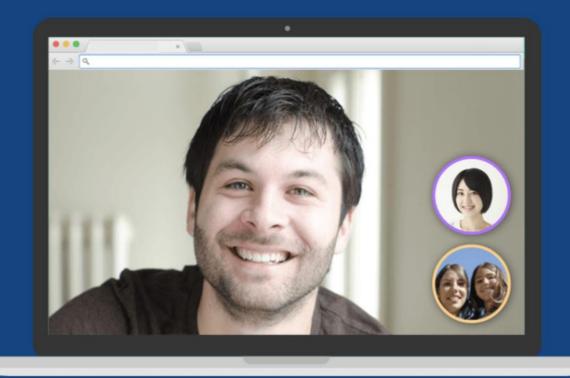
VideoChat API

chatから音声電話、ビデオ電話を簡単に使用可能



ホーム 開発者 料金 パートナー サポート

新規登録 ログイン English







リアルタイムコミュニケーションで イノベーションを起こそう

アプリやWebサイト、IoTデバイスにビデオ通話とP2P通信を追加できるAPI



Microsoft AI API



AI を使用してビジネスの問題を解決しましょう



視覚

イメージ処理アルゴリズムで、写真をスマートに識別したり、キャプションを追加したり、 モデレートしたりできます。



音声

音声をテキストに変換したり、確認に音声を使用したり、 アプリに 話者の認識機能を追加したりできます。



知識

インテリジェントなお勧め機能やセマンティック サーチといったタ スクを解決するために、 複雑な情報やデータをマッピングします。



Search

Bing Search APIs をアプリに追加して、1 つの API 呼び出しで 何十億という Web ページやイメージ、ビデオ、ニュースをくまなく調べる機能を実装しましょう。

言語

22

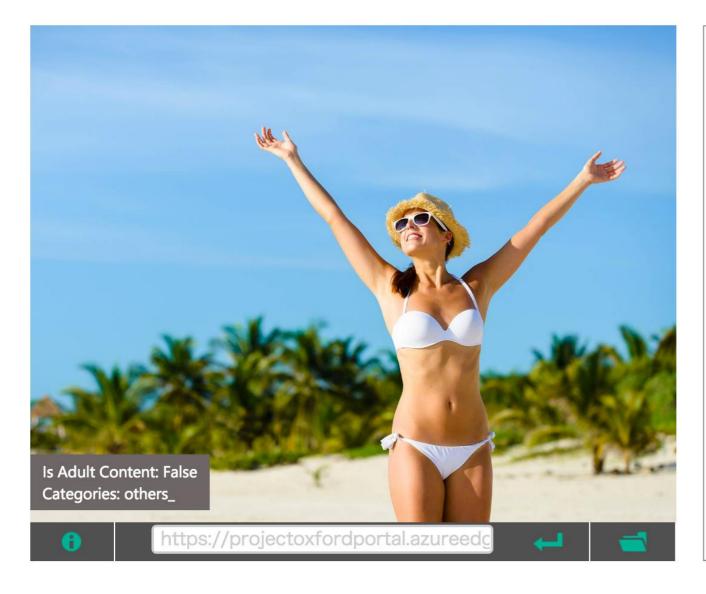
アプリが、事前に構築済みのスクリプトで自然言語を処理したり、 センチメントを評価したり、ユーザーが望んでいることの認識方法を 学習したりできます。

6

画像認識 API

画像から背景、人、場所など様々な情報を取得

Home APIs ♥ Applications Developers ♥ Pricing My account

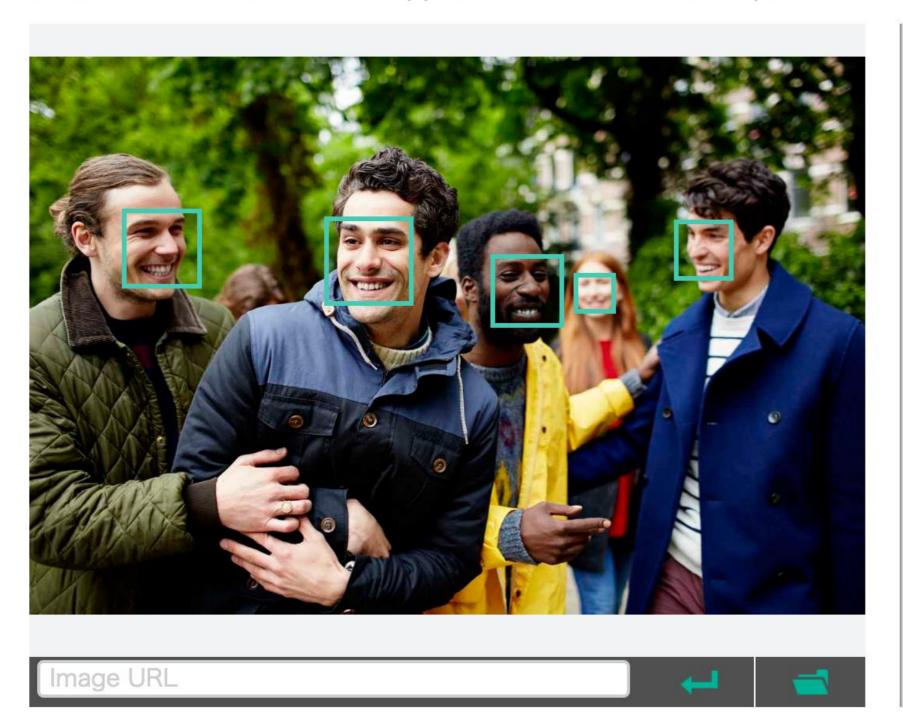


Feature Name	Value
Description	{ "type": 0, "captions": [{ "text": "a beautiful woman standing on a beach", "confidence": 0.679803189466983 }] }
Tags	[{ "name": "sky", "confidence": 0.999806821346283 }, { "name" "outdoor", "confidence": 0.9973123073577881 }, { "name": "woman", "confidence": 0.9627310633659363 }, { "name": "person", "confidence": 0.9388522505760193 }, { "name": "beach", "confidence": 0.9086331725120544 }, { "name": "swimsuit", "confidence": 0.5581952929496765 }, { "name": "beautiful", "confidence": 0.5157498717308044 }]
Image Format	jpg
Image Dimensions	1500 x 1155
Clip Art Type	0 Non-clipart
Line Drawing Type	0 Non-LineDrawing
Black & White Image	Unknown

感情認識 API

画像から顔の場所を判定し、感情を数値化する

Home APIs ♥ Applications Developers ♥ Pricing

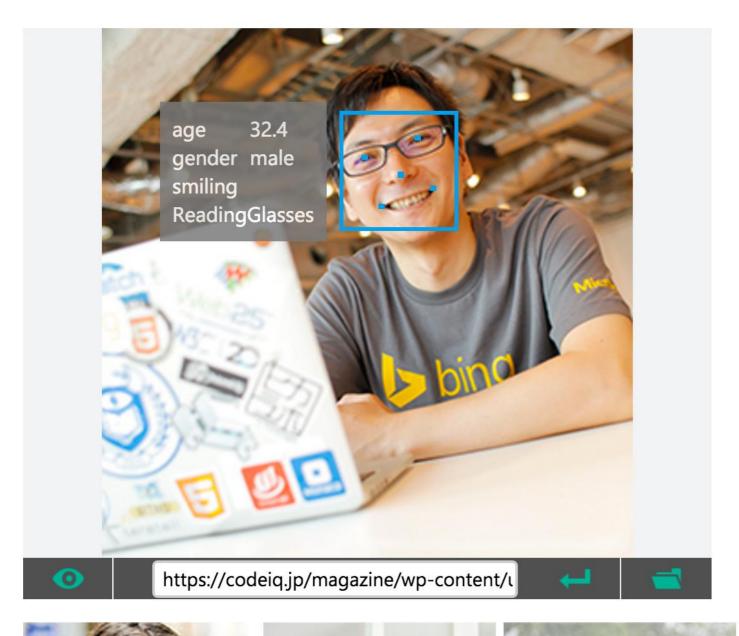


```
Detection Result:
5 faces detected
JSON:
    "faceRectangle": {
      "left": 488,
      "top": 263,
      "width": 148,
      "height": 148
    },
    "scores": {
      "anger": 9.075572e-13,
      "contempt": 7.048959e-9,
      "disgust": 1.02152783e-11,
      "fear": 1.778957e-14,
      "happiness": 0.9999999,
      "neutral": 1.31694478e-7,
      "sadness": 6.04054263e-12,
      "surprise": 3.92249462e-11
```

顔認識 API

画像から顔、目、鼻、口など複数のポイントあらゆる情報を取得可能

Home APIs ♥ Applications Developers ♥ Pricing

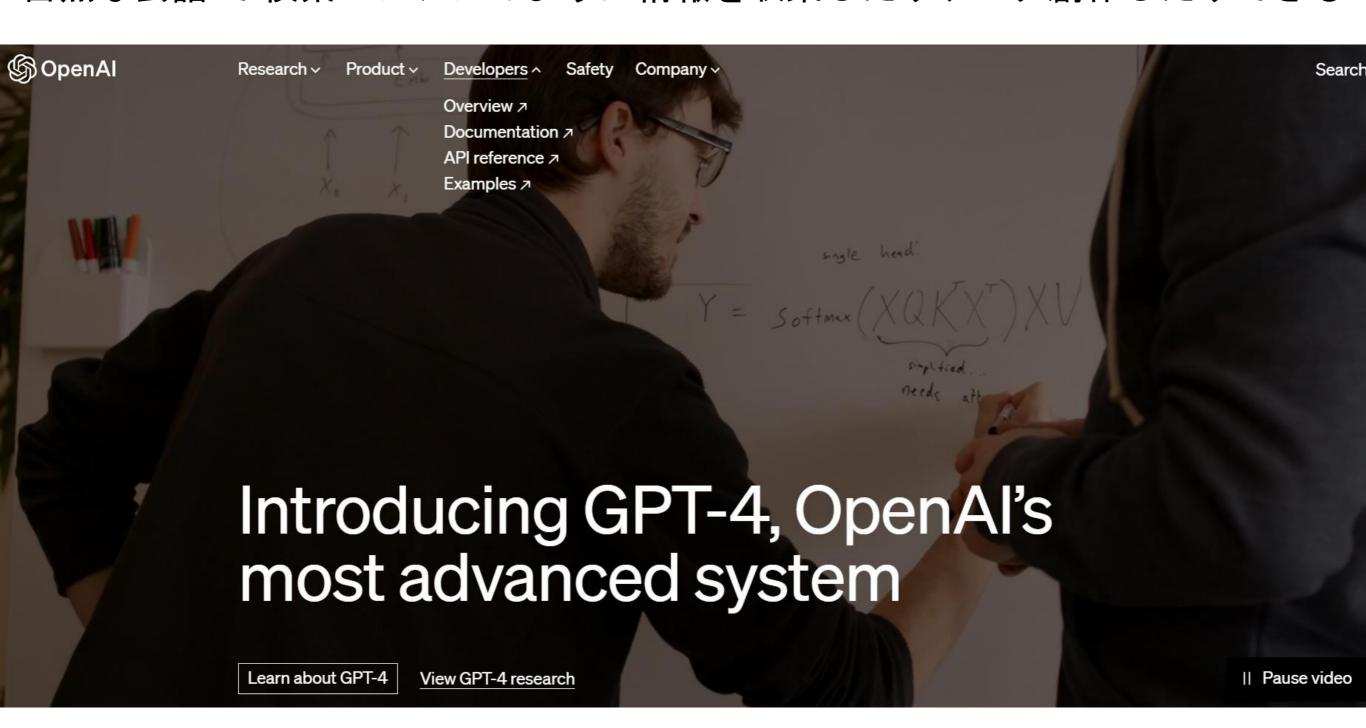


```
Detection Result:
JSON:
    "faceId": "80ec7366-da66-4413-b463-5631e73b813d",
    "faceRectangle": {
      "width": 68,
      "height": 68,
      "left": 134,
      "top": 47
   },
    "faceLandmarks": {
      "pupilLeft": {
       "x": 148.5,
        "y": 73
     },
      "pupilRight": {
        "x": 178.7,
        "y": 62.1
      },
      "noseTip": {
       "x": 169.2,
        "y": 83
```



OPEN AI API

自然な会話で検索エンジンのように情報を収集したりデータ創作したりできる



<u>API Reference - OpenAl API</u>



APIを使用するメリット

<u>◇自分たちで全てを作らない。</u>

◇外部サービスを利用することで素早く開発。

プロトタイプを作成するには必須の知識です。

Ajax

Ajaxとは

- AjaxのAである「Asynchronous (非同期)」は、 非同期でのクライアント・サーバ間の通信を指します
- JavaScriptによりクライアント上での動作が主で 必要なデータのみ受信することで通信量の負担を軽減
- 特殊なサーバの設定等は必要としない

Ajaxのメリット

- Webページのリンクをクリックした時のレスポンス待ち時間の体感時間が少ない。
- ・ 必要な部分の情報のみを取得変更し、必要なときに更新可能のため高速に動作する。
- 例)5画面 -> 5HTMLファイル (通常の方法)



5画面 → 1HTMLファイル (Ajaxだとこうできる!)



Ajaxのデメリット

- SEO対策には不向き
- スクリプトの知識が必要
- 作りが複雑になりがち
- 更新履歴が残りません、ブラウザの[戻る]ボタンでは1つ前の状態には戻りません。
- 更新後でも再表示すると初期状態に戻ってしまいます。



Ajaxを使う準備

◇ CDN: HTML内の「axios」を使う前に記述しましょう!!

<script src="https://ajax.googleapis.com/ajax/libs/jquery/3.5.1/jquery.min.js"></script>

<script src="https://cdn.jsdelivr.net/npm/axios/dist/axios.min.js"></script>

【重要】

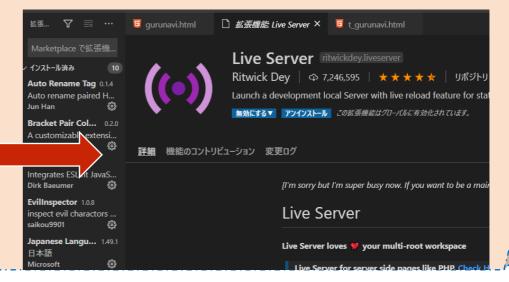
Ajaxは「HTTP」通信で動作します!!

開いてるブラウザのURLの最初が「http://...」or「https://...」

どちらかで始まっている必要があります!!

※URLの最初が「 <u>file:///</u>.... 」はNGです!!

拡張機能「Live Server」があればOK!!





axios基本1[get]

構文は以下がベースになります

```
axios.get('ajax.php').then(function ( response ) {
    console.log( response.data ); //通信OK
}).catch(function (error) {
    console.log(error); //通信Error
}).then(function () {
    console.log("Last");//通信OK/Error後に処理を必ずさせたい場合
});
```

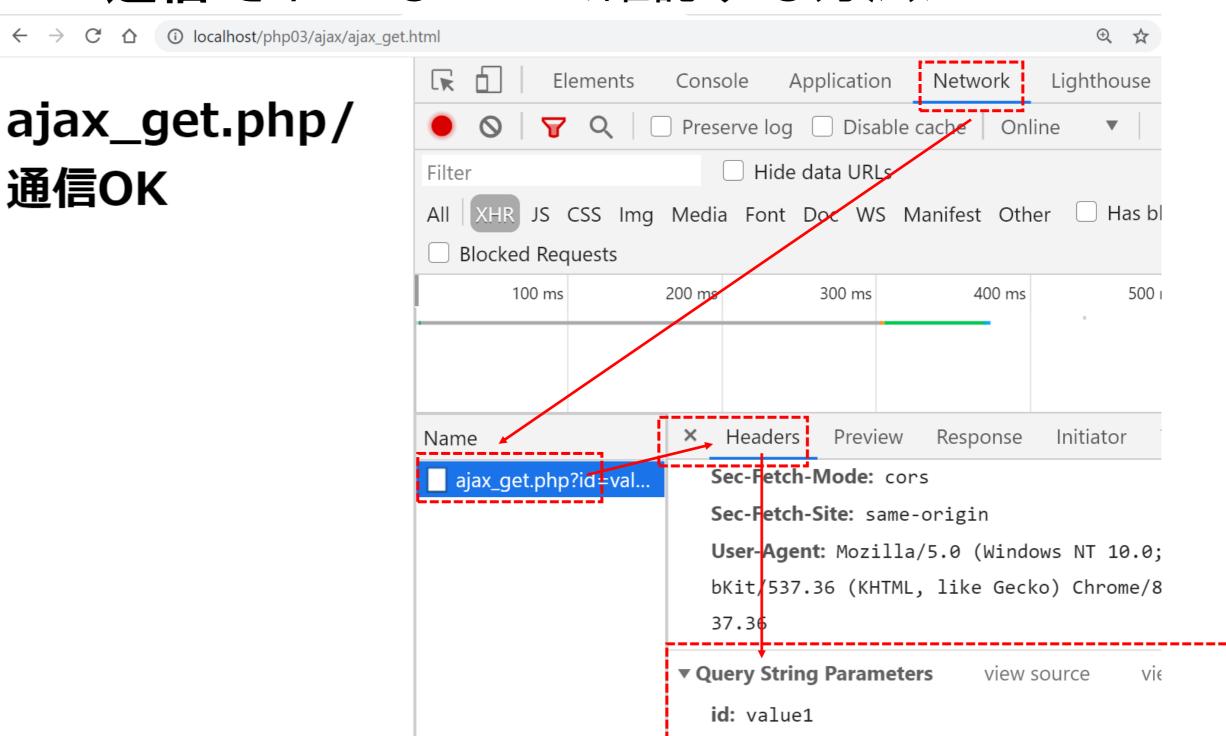
axios基本2[get]

GETでデータをサーバー側に送信するケース

```
//送信データを用意
const data = {
   id:'value1', mode:"value2", type:"value3"
};
//Ajax(非同期通信)
 axios.get('ajax_get.php' , {
   params: data
}).then(function (response) {
   console.log(response.data); //通信OK
   document.querySelector("#status").innerHTML="ajax_get.php/通信OK";
 }).catch(function (error) {
   console.log(error);
                     //通信Error
 }).then(function () {
                     //通信OK/Error後に処理を必ずさせたい場合
   console.log("Last");
 });
```

GET送信 されてる??<確認する方法>

1 / 4 requests



468 B /

mode: value2

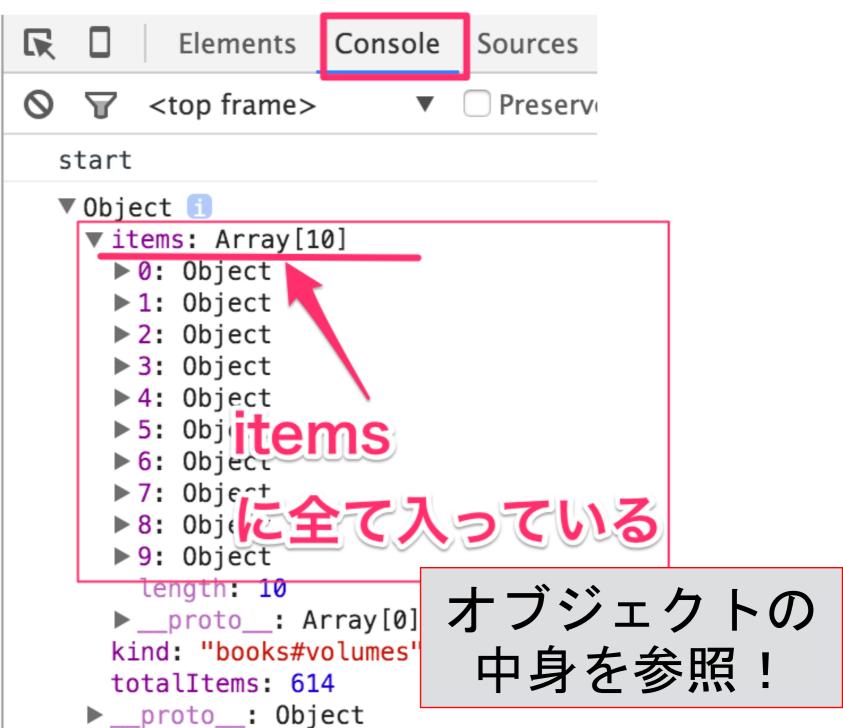
type: value3

axios.get

Ajax通信でJSON文字列を簡単に取得 google_test1.html

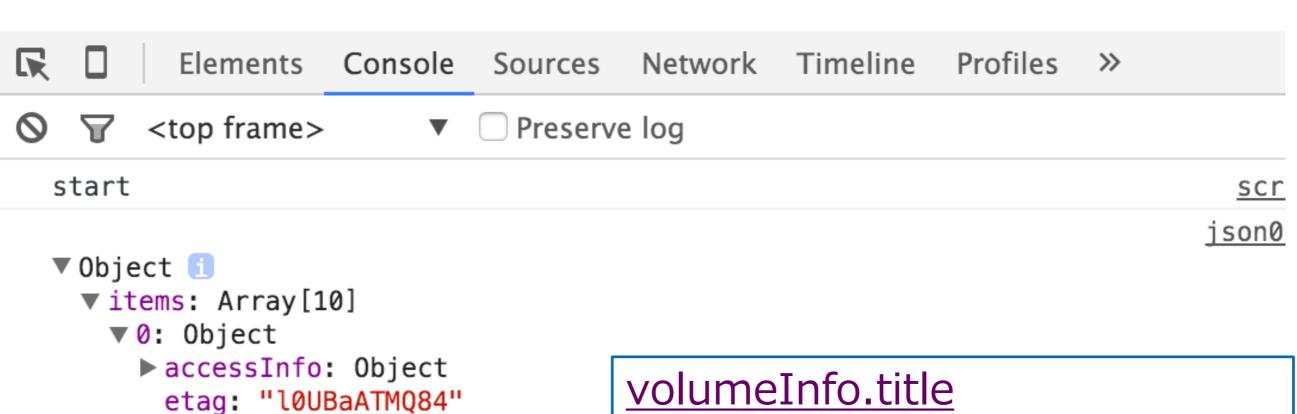


console.dirで表示 [右クリック → 検 証 → consoleで確 認]



演習:GoogleBooks(実際に取得)

サンプル json01.html



本のタイトルが記載されてる。 ※他にどんな情報があるか確認!

▶ saleInfo: Object

▶ searchInfo: Object

id: "nhjV0RFfmogC"

kind: "books#volume"

selfLink: "b+-ps://www.googleapis.com/books/v1/volumes/nhjV0RFfmogC"

- ▶ volumeInfo: Object ▶ __proto__: Object
- ▶ 1: Object
- ▶2: Object
- ▶ 3: Object

演習 google_test2.html



GoogleBooks (実際に取得表示)

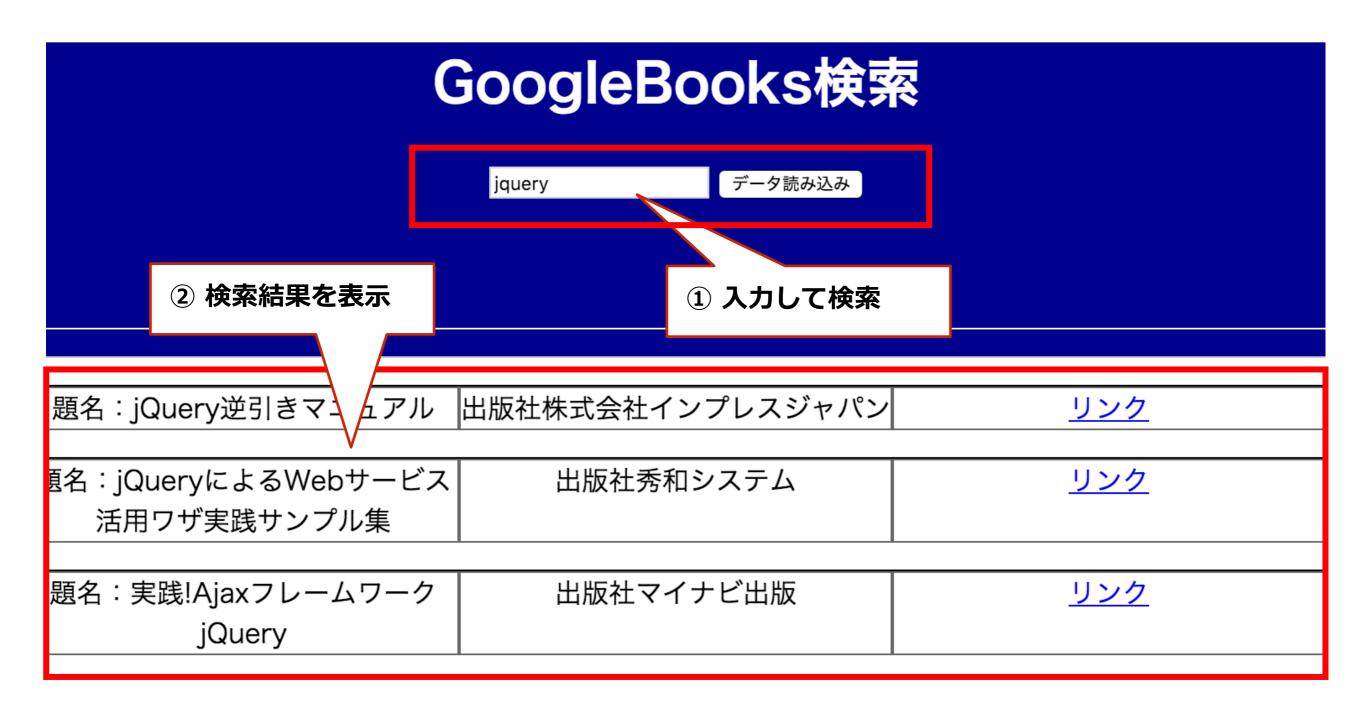
◇他データも表示(3つ:書籍名、著者、解説)

```
axios.get('https://www.googleapis.com/books/v1/volumes?q=jquery')
.then(function (res) {
   const val = res.data;
   console.log(val); //確認: v.items[0].volumeInfo.title
   //レコードの数だけ繰り返す
                                            ① console.log でデータ構造を確認
   let html="";
   for(let i=0; i<val.items.length; i++){</pre>
         const elm = val.items[i].volumeInfo;
          console.log(elm.authors);
           console.log(elm.description);
          html += '';
          html += '書籍名:' + elm.title + '';
          if( !typeChk(elm.authors, "undefined") ){
            html += '著者: ' + elm.authors[0] + '';
          if( !typeChk(elm.description, "undefined") ){
            html += '解説: ' + elm.description + '';
          html += '';
                                       ②TRタグ内 TDタグを追加。
   };
                                        「書籍名、著者、解説」を表示!
   $("#book_list").append(html);
```

課題



課題:以下内容を来週授業までにやっておきましょう!



ヒント:"?q=jquery"を変数で変更できるように!



OpenAl

openai.html

API Reference - OpenAl API

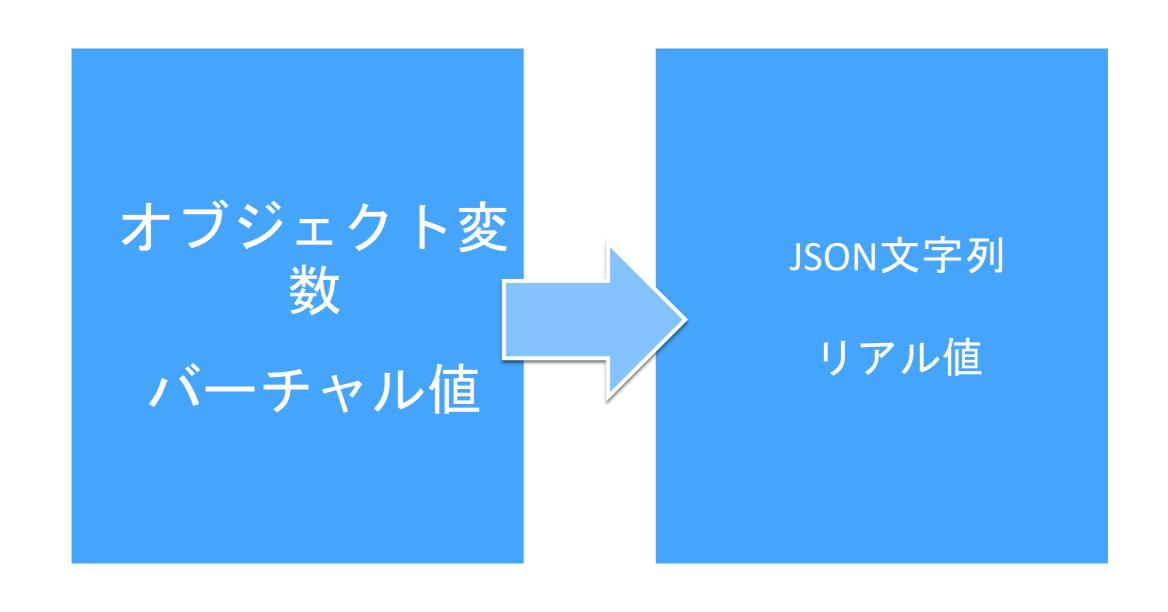


JSON

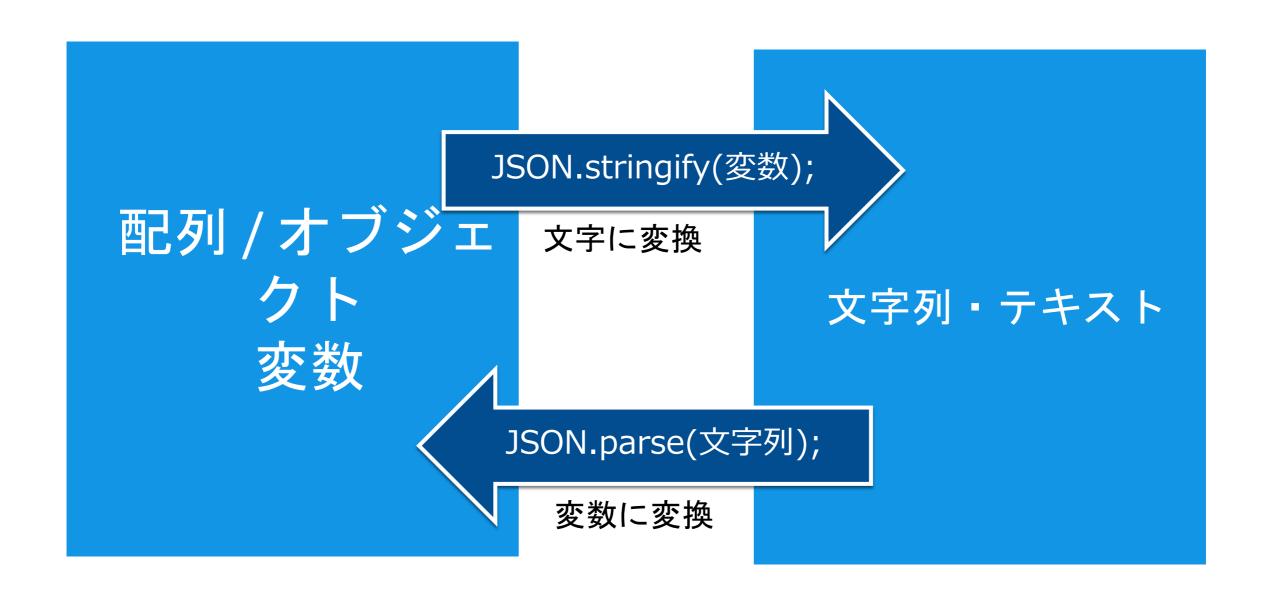
JSON文字列



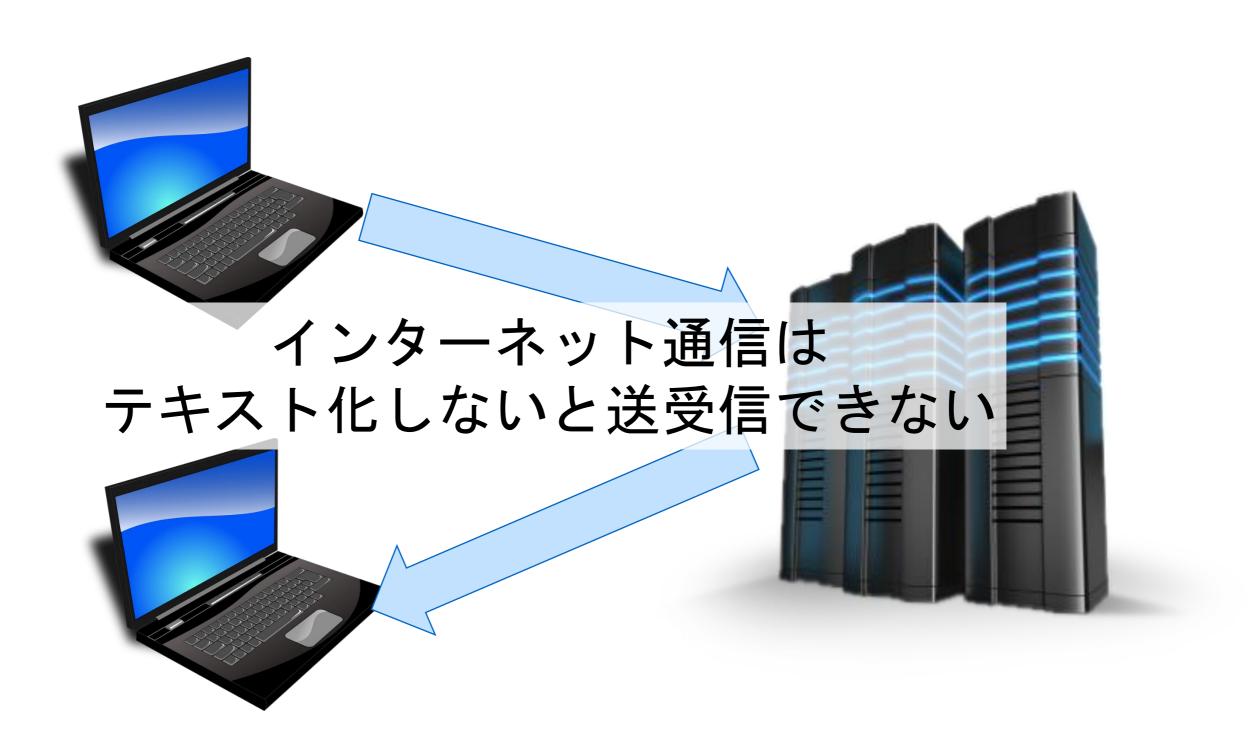
JSONとは



JSONとは



JSON文字列になぜ変換するのか?



JSON とは何か?どう使うのか?

~配列/オブジェクトは生データ→文字変換~

②JSON形式の文字列に変換

let json_text = JSON.stringify(data);

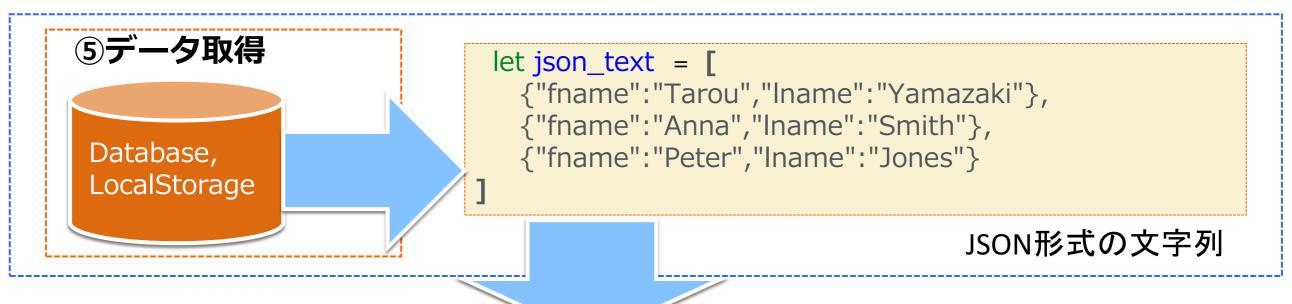


③json_text(JSON形式の文字列) [
{"fname":"Tarou","Iname":"Yamazaki"},
{"fname":"Anna","Iname":"Smith"},
{"fname":"Peter","Iname":"Jones"}

※変数では他言語にデータを渡せない→JSON形式の"文字列"に変換することで可能になる!



【JSONデータ(文字列からオブジェクトに変換)



【 JSON文字列 → 配列/オブジェクト 変数に変換】

let data = JSON.parse(json_text); //JSONからオブジェクトに変換 console.log(data);

【オブジェクトへのデータ参照方法】

